



クラブ

会報

CLUB BULLETIN (WEEKLY)

鶴岡ロータリークラブ

TSURUOKA ROTARY CLUB

D-253

創立 S 34.6.9

承認 S 34.6.27

例会場	鶴岡市馬場町	物産館3階ホール
例会日	毎週火曜日	12:30-13:30
事務所	鶴岡市馬場町	商工会議所内
		電話 0235 225775

会長	三井	健助
幹事	山口	篤之助
会報委員	新田	光一郎
	鷺安	幸雄
	嶺	定助
		光吉

No., 995

1979. 2. 20 (火) (晴) No.32

ウイスター紹介

千歳 栄君	セメント二次製品	山形南R.C
星川 明君	自動車部品販売	山形R.C
斎藤 吉雄君	管材販売	鶴岡西R.C
加藤 広君	電気工事	

会長・幹事報告

山口 篤之助 君

1. 例会時間変更のお知らせ
立川R.C 来る2月22日(木)の例会を

REACH OUT...

手をさし伸べよう...

と き 2月22日(木) P.M 6:00点鐘

ところ 立川コミュニティーセンター

2. 会報到着

- (1) 藤沢R.C (2) 石巻東R.C (3) 山形R.C (4) 山形西R.C
(5) 山形南R.C (6) 山形北R.C (7) 朝日R.C (8) 鹿児島西R.C

◆会員スピーチ

世界理解週間によせて

齋藤栄作君

今月18日から24日まで、2月23日のロータリー創立記念日をはさんで、ロータリーの世界理解週間となっております。

この日を記念してロータリーがいかに関世界的な組織であるか、そして国際理解と友好増進のためにどんなことを行なっているかを地域社会にPRしたり、或は何か意義ある国際奉仕を行うよう求められて居ります。

従ってロータリアンは世界的親交によって国際間の理解と親善と平和を推進することに努めなければならない義務がある訳であります。しかし現実には、世界はこれとは程遠い状況にあると云わなければならないかもしれません。この際われわれロータリアンは何が出来るか、又何をしなければならないのでしょうか。

ここにロータリーのパンフレットがございます。いろいろに書いてありますが、その一つ一つつまらない、小さいことのようにですが世界83万人のロータリアンが努力すれば全体として大きな影響をもたらすものと考えられます。

本年度ロータリーの名で海外に出かけた親善使節は1,500名で、又世界各地のロータリークラブは約5,000名の高校生の国際交換を行なったといえます。これら純真な青年が外国の人々とじかに接触し、互に理解しあい、信頼しあうような空気をつくり出すことは、世界理解にとって大きな力となるものと考えられますので、今後も尚一層この方面に力を入れて行く必要があると思います。

幸いにも当鶴岡クラブは亡くなった小花先生初め、会員の努力で地区内では最も国際奉仕、国際親善に熱心なクラブと認められていることは同慶の至りであります。最近では外国旅行が盛んになり、各国のロータリアンや市民に接する機会も多くなりましたが、何んと云っても言葉の障壁がありますが、しかし善意と真心を以て接すれば理解し合えるものと考えます。

今や世界中日本人の居ない処はありません。前もって頼んであれば通訳の心配もありません。又手紙など日本語でどんどん出すべきだと思います。何もしない処からは国際理解も親善も生れて来ません。世界が平和でないからこそ、平和の

為に努力し、社会が平等でないからこそ、平等になるよう努めなければならないと思います。

迎 田 稔 君

ロータリークラブにおける今年度の世界理解週間には（1979年2月18日～24日）ロータリー創立記念日（1979年2月23日）が含まれています。同じ時期にこれら2つの大きな行事を行なう事によって、ロータリークラブの国際性が強調される事になるのだと思います。

ロータリーには一人びとりのロータリアンが全世界の人々と手を結び合う機会が沢山あります。姉妹クラブ、或いはマッチドクラブとの交流、インターアクト、ローターアクト、G.S.E夫々の派遣、受入れに協力する事、又交換学生をホストしたりする事、又世界社会奉仕、或いは保健、飢餓、及び人間性尊重の3Hプログラムにおいて色々な方法で貢献出来るのであります。

以上ロータリアンが世界理解週間のみならず、常に国際世界に目を向けて色々な形で世界を理解し、結び合う機会を持つ様に努力したいと思います。

◆個人として何ができるか

世界理解を促進するため

◎各ロータリアンの責任：

奉仕の第4部門に固有の理想の達成に、各ロータリアンは、個人的に寄与することを期待されている。

自己の国家に対し忠誠かつ献身的な国民たるべく、ロータリアンは、自らの日常生活、及びその職業活動を実践することを期待されている。

個人として何処で働くにせよ、各ロータリアンは、広い見聞に基づいた世論を作り出すことに協力しなければならない。このような世論は、国際間の理解と親善の促進に関する政府の政策に当然影響を及ぼすものとなろう。

世界精神を抱くロータリー会員として：

- (イ) せまい愛国主義を越え、国際間の理解と親善と平和の促進に対する責任を分担していることを自覚する。
- (ロ) 国家的乃至人種的優越感によって行動する傾向に反対する。
- (ハ) 他の国民と協調して行くための一致点を求め、かつ開拓する。
- (ニ) 個人の自由を保持するため、法と秩序の規定を守り、以て思想、言論、集

会の自由、迫害と侵略からの解放、及び欠乏と恐怖からの解放を享受できるようにする。

- (㊦) 何処か一部の貧困は全体の繁栄を阻害することを認識し、世界中の国民の生活水準を改善する運動を支持する。
- (㊧) 人類に対する正義の原則は、最も基本的なものであり、また世界中に行なわれなければならないことを認識して、その原則を支持する。
- (㊨) 国家間の平和を推進することに常に努力を傾け、この理想のためには、個人的犠牲を払う覚悟をする。
- (㊩) 国際間の親善への一步として、他人の信仰を理解するという精神を力説、実行し、それによって、より豊かな、より充実した生活が確保されるような、道徳的、精神的な基本水準の存在することを認識する。

(国際ロータリー 750-J)

出席報告

本日の出席	会員数	72名	欠席者	皆川君、阿部(与)君、半田君、飯白君、風間君、黒谷君、高橋(耕)君、三井(賢)君、三浦君、中野(重)君、板垣(広)君、斎藤(利)君、佐藤(衛)君、佐藤(友)君、佐藤(正)君、鷲田君、笹原君、鈴木(弥)君、高橋(正)君、高橋(良)君、富樫君、宮沢
	出席数	50名		
	出席率	69.44%		
前回の出席	前回出席率	81.94%	メイクアップ	早坂(源)君—酒田東 R.C 笹原君—仙台 R.C 五十嵐(三)君、市川君、高橋(耕)君、中村君、斎藤(利)—鶴岡西 R.C
	修正出席数	66名		
	確定出席率	91.67%		